

千葉市で観る!聴く!楽しむ!文化情報誌 “あでるは”

@culturechiba

千葉市文化振興財団
<https://facebook.com/c.c.f.c.p>



Vol.421

Adelta

インタビュー

〈馬頭琴奏者〉

美炎

モンゴルの民族楽器・馬頭琴は、
馬に焦がれる私を満たす守神



多様性が生み出した「アメリカ音楽」の魅力

「ゴスペル」と「ブルース」

千葉市内のイベントスケジュール



美炎

馬頭琴奏者／みほ

profile ●千葉市出身。3歳からバイオリンを始め、馬頭琴を国家1級演奏家チ・ブルグッドに師事。馬頭琴の人間国宝チ・ボラグに認められ、馬頭琴アンサンブルの最高峰、野馬アンサンブルの一員として、アジア各国で演奏。以降、オリジナル曲の作曲や、ゲーム、映画音楽に参加するなど、民族音楽の枠を超えた演奏活動を続ける。

幼い頃から抱き続けた馬への憧れから、手にした馬頭琴をプロの演奏まで極め、演奏活動を続ける美炎さんに、馬頭琴や音楽について思うことを伺いました。

馬頭琴を手にしたきっかけを教えてください。

3歳からバイオリンを弾いていて、物心がついたときから馬がすごく好きだったので、馬の彫刻が付いた弦楽器の馬頭琴は、「私が弾くべき楽器だ」とずっと思っていました。大学1年のときに、馬と暮らしている民族がいるモンゴルを訪れるという願いが叶い、馬頭琴もそこで手に入れました。

23歳のときに、内モンゴル自治区で開催された馬頭琴の国際合宿に参加し、そこからモンゴルと日本を行ったり来たりしながら勉強し、徹底的に練習しました。馬頭琴の人間国宝チ・ボラグに奏者として認められた後、馬頭琴アンサンブルの最高峰と言われる野馬アンサンブルの一員として、アジアの各国で演奏するようになりました。

プロとして活動を始めたのはその頃からですか？

30歳のときに、やりたいことを仕事にしようと思い立ち、馬頭琴奏者のプロとしての活動を始めました。そこから、日本人の自分が馬頭琴で演奏するべき曲はどんな曲なのかと考えるようになり、演奏曲の作曲を始めました。ピアノ、ドラムとともに演奏するオリジナル曲は現在50曲ほどあり、今では、コンサートで演奏する曲の半分以上がオリジナルの楽曲です。

現在は、どんな活動を行っていますか？

コンサートや学校等での演奏活動、CDのリリース、講師、テレビやラジオ出演、ゲームや映画音楽参加など、広く活動しています。コンサートやCDでの演奏は、モンゴル民謡はもちろんのこと、アイルランド民謡、クラシック、ポピュラー、オリジナルの楽曲と、ジャンルに拘らない構成になっています。

美炎さんが思う馬頭琴の魅力とは何ですか？

馬頭琴は、倍音やザラザラした音も出せ、音色の幅や奥行き、広がりが広い楽器です。私は自然が大好きで、風の音や自然の風景を思い浮かべる音楽を表現したいので、馬頭琴は最適な楽器なんです。

そして何より、馬好きにとっては、馬の彫刻が付いているというだけでも魅力的な楽器です（笑）。馬頭琴は足の間に挟んで演奏するのですが、それが馬に乗って走っているような感覚で、子どもの頃から思っていた「馬が欲しい」という願いが叶ったような満たされた気持ちにしてくれます。馬頭琴は、私にとって守神のような存在なんです。

音楽家として心がけていることと、将来の夢は何ですか？

戦争や感染症、自然環境の悪化など悪いことが重なる今、「こういう世界になってほしい」という、祈りに近い願いや、自分の心に湧く素直な気持ちを音にすることで、聴く人が慰められるような音楽を奏でられればと思っています。

私の演奏を聴いて、「景色がすごく見える」と言ってくれるひとがいます。「自分が地球に生きているということ、思い起こさせてくれる」というお客さんもいました。旅好きなので、旅先で見た景色や物語を音にして、自分もお客さんも、日常のいろいろなものから解放されるような音楽を創り続けていきたいです。この先も、いろいろな場所に行っているいろいろな人と出会い、音楽を創り続けていき、「生涯現役」を貫きたいです。音楽家を続けたずっと先の未来に見える景色を、楽しみにしています。

千葉市のみなさんにメッセージをお願いします。

今年チャレンジしたことの成果として、12/23（金）に美浜文化ホールで、ネイティブアメリカンに伝わるホワイトバッファローの伝説に感銘を受け創作した曲と、曲をイメージしたアニメーションがコラボしたコンサートを開催します。馬頭琴とバンドが奏でる壮大な音楽を、ぜひ聴きにいらしてください。



多様性が生み出した「アメリカ音楽」の魅力



「ゴスペル」と「ブルース」

奴隷解放宣言後のアフリカ系アメリカ人が生み出した、「ゴスペル」と「ブルース」。「絶望」と「希望」の歌と表現される2つのジャンルには、どんな背景があるのでしょうか。

ゴスペルとブルースのかかわり

ゴスペルもブルースも、西アフリカからアメリカ大陸に労働力として連れてこられた黒人の音楽から始まりました。どちらも奴隷解放宣言後に生まれた音楽です。神を讃えるポジティブな歌が多いゴスペルに対して、ブルースは日々の暮らしの酷さを嘆くネガティブな歌が多いことが特徴のひとつです。世界で最も影響力のあるゴスペル歌手の一人と言われるマヘリア・ジャクソンの、「ブルースは絶望を歌うけど、ゴスペルは希望を歌うのよ」という言葉のとおり、アメリカ音楽における陰と陽のような存在なのです。

教会音楽にブルースが融合した「ゴスペル」

ゴスペルのルーツは、1863年の奴隷解放宣言までアメリカ南部の黒人教会で歌われていた、「スピリチュアル」と呼ばれる黒人霊歌です。1920年頃、ゴスペルの父と呼ばれるアフリカ系アメリカ人のトーマス・A・ドーシー牧師が、「スピリチュアル」にブルースなどを掛け合わせた曲を作りはじめ、これにオルガンやピアノの伴奏やリズムが加わり、「ゴスペル」と呼ばれるようになっていきました。

スピリチュアルは聖書の言葉を歌詞にして無伴奏で歌う西洋的な曲でしたが、トーマス牧師はブルースのピアニストだったことから、ゴスペルにはブルースの音階である「ブルーノート・スケール」や「シンクペーション※1」、呼びかけと対応の「コール&レスポンス」というスタイルなどが取り入れられています。※1.強い拍と弱い拍の位置を通常と変えて、リズムに変化を与えること。

ゴスペルの名曲

Oh Happy Day

18世紀の賛美歌をもとに1967年にリリースされた『Oh Happy Day』は、1993年に公開されたアメリカ映画『天使にラブ・ソングを2』の劇中歌として注目を浴びました。「ゴスペル」というジャンルを日本に知らしめ、最も歌われているゴスペル曲のひとつです。

Amazing Grace

世界的に知られている作曲家不明の賛美歌で、ゴスペルソングとしても有名な曲です。奴隷船の船長から牧師になったイギリスのジョン・ニュートンが、1772年に作詞しています。アメリカでもっとも人気のある賛美歌・ゴスペルソングといわれ、多くのアーティストに歌われています。

あらゆる感情を詩にして歌う「ブルース」

ブルースは、1900年前後にアメリカの南部で生まれた音楽です。アフリカ系アメリカ人が、過酷な労働の辛さなどを農園での労働中に歌った「ワークソング(労働歌)」や、「フィールド・ハラー」という即興歌がもとになっています。アフリカ系アメリカ人の労働歌に、アイルランド系移民が持ち込んだ「バラッド※2」の物語性などが融合されてできたものと言われています。

ブルースの「ブルー」は、悲しみや憂鬱という意味の「ブルー」です。日々の暮らしの中で感じるあらゆる感情を歌うのがブルースなのです。ブルースは、メジャースケールに3音と5音、7音を半音下げた音を加えた「ブルーノート・スケール」という音階が基本になっています。Aという行を繰り返すAABという3行一組の歌詞を12小節に乗せる形式もブルースの特徴です。※2.イギリスなどで伝承されてきた物語のある歌

ブルースのミュージシャン

メイミー・スミス

1883年に生まれ、1920年に黒人女性歌手として史上初の録音を行なったメイミー・スミスは、ブルースの女王と呼ばれています。2作目の『Crazy Blues』は、1920年代のブルースブームの火付け役となりました。

B.B. キング

B.B. キングの名で知られるライリー・B. キングは、1925年に生まれ、1950年代から晩年までブルース界の巨人として活躍しました。ブルース親善大使として世界中を訪れ広めた歌手、そしてギタリストとして知られています。

知識

コール&レスポンスってなに？

リーダー(ボーカル)の呼びかけに集団が応えるのが、「コール&レスポンス」です。アメリカ南部の農園で過酷な労働を強いられた黒人奴隷は、彼らの故郷であるアフリカの「コール&レスポンス」というスタイルを踏襲し、畑仕事の辛さを紛らわせるために歌を歌っていました。コール&レスポンスは、やがてゴスペルやジャズに波及してアメリカ音楽のポピュラーな手法となり、ポップスやロックといった現代的な音楽でも多用されています。

※主催者の都合で変更になる場合もありますので、あらかじめお問い合わせください。
 ※時間は開演時間です。 場 = 場所 定 = 定員 ※料金は断わりがない限り前売料金を表示します。
 ※会員 = 「千葉市文化振興財団 賛助会員」を表し、特に表記がない限り前売券のみの割引価格です。
 ※各施設のウェブサイト(ホームページ)も併せてご利用ください。(施設名などでご検索ください。)
 ※★印の催し物は開催館・ホールへお問い合わせください。 ※情報は令和4年10月25日現在のものです。

●新型コロナウイルス感染症の影響により、中止・延期となる場合や施設の休館・休止がございます。詳しくは、主催者等に開催・開館の有無をご確認ください。

千葉市民会館

千葉市中央区要町 1-1

☎043-224-2431

<https://www.f-cp.jp/shimin.html>

【大ホール】

■第30回千葉いのちの電話

チャリティーコンサート

千年の時空を行き交う

東儀秀樹の音楽世界

11/5(土)13:30

A席 5,000円 B席 4,000円

自由席 3,000円

☎043-222-4322

(千葉県いのちの電話協会

月/金 9:00 ~ 17:00)

■第69回千葉市民音楽祭

11/6(日)11:00 無料

☎043-275-2641

(千葉市音楽協会 西井)

■かつらぎフィルハーモニー管弦楽団

第28回定期演奏会

11/13(日)14:00

800円 当日 1,000円(全席自由)

cla_ri_net@hotmail.com

(涉外:松永)

■令和4年度千葉・県民芸術祭参加

「第53回日本舞踊公演」

11/20(日)12:00

4,000円(全席自由)

☎04-7166-8666

(日本舞踊協会千葉県支部)

■よしもとお笑いライブ

～金曜スペシャル～ in 千葉 2022

11/25(金)19:00

4,000円 当日 4,500円(全席指定)

☎0570-550-100

(FANY チケット 10:00 ~ 19:00/

年中無休)

■第79回定期演奏会

11/27(日)14:00 無料

☎090-7178-5098

(千葉市管弦楽団 平賀)

【小ホール】

★ワンコインコンサート Vol.104

ヒーリングミュージックルーム

11/12(土)14:00

500円 小学生以下 100円

(全席自由)

※乳幼児の保護者のひざ上鑑賞は

無料

★木山裕策と歌声カルテットの

昭和歌謡コンサート

11/15(火)13:00

2,000円 会員 1,800円

当日 2,500円(全席自由)

千葉市文化センター

千葉市中央区中央 2-5-1

☎043-224-8211

<https://www.f-cp.jp/bunka.html>

【市民サロン】料:▲印は無料

▲第20回松風花道会千葉ブロック

花展

11/5(土)13:00 ~ 17:00

11/6(日)10:00 ~ 17:00

☎0436-61-6136

(松風花道会千葉ブロック)

▲パッチワークキルト展

島崎嘉代子 & グループ

11/24(木) ~ 11/26(土)

10:00 ~ 17:30

(26日は 16:30 まで)

☎090-2495-8433(渡邊)

千葉市南部青少年センター

千葉市中央区白旗 1-3-16

☎043-264-8995

<https://www.city.chiba.jp/kyoiku/s>

[hogaigakushu/shogaigakushu/na](https://www.city.chiba.jp/kyoiku/s/hogaigakushu/shogaigakushu/nambuseishonen/newkawa.html)

[mbuseishonen/newkawa.html](https://www.city.chiba.jp/kyoiku/s/hogaigakushu/shogaigakushu/nambuseishonen/newkawa.html)

休:月・祝(月が祝日の場合は火も)

年末年始

★英会話を楽しもう(全2回)

11/5(土)12(土)13:30 ~ 15:00

無料 定:12名(抽選)

※16歳以上の方

※要事前申込

(10/6(木) ~ 13(木)に電話受付)

★プリザーブドフラワーの

クリスマスケーキ風アレンジ

11/19(土)13:30 ~ 15:30

2,000円 定:12名(先着順)

※16歳以上の男女

※要事前申込

(11/1(火)より電話受付)

千葉市生涯学習センター

千葉市中央区弁天 3-7-7

☎043-207-5823

<https://chiba-gakushu.jp/>

【2F ホール】

★11 月曜名画座

「雨の朝巴里に死す」

11/14(月)

①10:00 ~ 11:55 ②14:00 ~ 15:55

無料 定:各回 300人(先着順)

※上映開始 30分前から会場で

整理券を配布(1人1枚)

★11 月木曜名画座

「私の頭の中の消しゴム」

11/24(木)

①10:00 ~ 12:00 ②14:00 ~ 16:00

無料 定:各回 300人(先着順)

※上映開始 30分前から会場で

整理券を配布(1人1枚)

【地下1F 小ホール】

★11 月親子アニメ上映会

①・ムーミン

パペット・アニメーション

友情の巻

「消えたムーミン一家」

「迷子の火星人」

「さよなら火星」

・「赤ずきんちゃん」

「サンタのおモチャ工房」

「海の王ネプチューン」

ウォルト・ディズニー制作の

名作アニメ集!

②・ムーミン

パペット・アニメーション

友情の巻

「スナフキンの反乱」

「世界でいちばん最後の竜」

「悪口の箱」

・「クッキーのカーニバル」

「子どもの夢」

「3匹の親なし子ねこ」

ウォルト・ディズニー制作の

名作アニメ集!

11/19(土)

①10:00 ~ 11:00 ②13:00 ~ 14:00

無料

定:各回 50人(先着順)

※上映開始 30分前から会場で

整理券を配布

千葉県文化会館

千葉市中央区市場町 11-2

☎043-222-0201

<https://www.cbs.or.jp/>

【大ホール】

★森麻希 & 錦織健 デュオリサイタル

アメイジング・ソングス

～愛と煌めきを歌にのせて～

11/13(日)14:00

4,000円 U-30(30歳以下)2,000円

小中高生 500円(全席指定)

★水森かおり・市川由紀乃

ジョイントコンサート

～人気・実力を兼ね備えた2人の

夢の競演～

11/26(土)

[昼の部] 13:30 [夜の部]18:00

S席 7,000円 A席 5,000円

(全席指定)

千葉県教育会館

千葉市中央区中央 4-13-10

☎043-227-6141

<http://chibaken-kaikan.or.jp/>

■千葉スウィートサウンズ

ジャズオーケストラ

第35回定期演奏会

11/6(日)未定 無料

■ピュア・ミュージックスクール

ステイクルライブショー

11/12(土)未定 無料

青葉の森公園

千葉市中央区青葉町 977-1

☎043-208-1500

<https://www.cue-net.or.jp/kouen/aoba/>

【フィールド教室】

★樹木医と歩く秋の公園

11/12(土)13:30～15:30

300円 定:20名

★凝り・痛み・疲れの原因チェック

& 改善教室

11/23(水・祝)10:00～11:00

300円 定:10名

【工作教室】

※開催日の1か月前から電話・窓口

にて申込受付

場:つくしんぼの家

☎043-208-1506

★クリスマスツリー

フラワーアレンジメント

11/23(水・祝)10:00～11:30

800円 定:12名

小学生

★メリークリスマス

サンタクロースとお友だち

11/27(日)

①10:00～11:30②13:30～15:00

500円 定:各回10名

年少～小学3年生

【緑の教室】

※開催日の1か月前から電話・窓口

にて申込受付

場:緑の相談所

☎043-208-1510

★失敗しない梅の育て方

～剪定、病害虫防除、他～

11/24(木)13:00～15:00

300円 定:24名

千葉県立中央博物館

千葉市中央区青葉町 955-2

☎043-265-3111

<http://www2.chiba-muse.or.jp/>

NATURAL/

開:9:00～16:30(入館は16:00まで)

休:月(月が祝日の場合は翌平日)、

年末年始

料:一般300円 高・大生150円

中学生以下・65歳以上・障害者

手帳等お持ちの方及びその介護

者1名は無料

※生態園は無料

【展示】

★令和4年度 秋の展示

「おはまおり

ー海へ向かう神々の祭ー」

10/22(土)～2023/1/9(月・祝)

※11/3(木・祝)文化の日は無料

千葉市美術館

千葉市中央区中央 3-10-8

☎043-221-2311

<https://www.ccma-net.jp/>

開:日～木 10:00～18:00

金・土 10:00～20:00

休:第1月曜日(祝日の場合、翌日)

年末年始

※詳細はお問合せください。

【企画展】

★新版画 進化系 UKIYO-E の美

9/14(水)～11/3(木・祝)

※10/11(火)は休室日

一般1,200円 大学生700円

※小・中学生、高校生無料

★ブラチスラバ世界絵本原画展

絵本でひらくアジアの扉

ー日本と韓国の間

11/12(土)～12/25(日)

※11/21(月)は休室日

一般1,200円 大学生700円

※小・中学生、高校生無料

★つくりかけラボ 09

大小島真木 |

コレスポンダンス/Correspondances

10/13(木)～12/25(日) 無料

【常設展】

★千葉市美術館コレクション選

一般300円 大学生220円

※企画展観覧の方は無料

千葉市民ギャラリー・いなげ

千葉市稲毛区稲毛 1-8-35

☎043-248-8723

<https://galleryinage.jp/>

開:9:00～17:15

休:月(祝日の場合、翌平日)

※詳細はお問合せください。

【企画展】

★第6回いなげ八景水彩画

コンクール展

11/12(土)～11/27(日) 無料

※最終日は15:00まで

★神谷伝兵衛紹介動画上映会

11/12(土)～11/27(日) 無料

※最終日は15:00まで

【市民の展覧会】

■水彩画クラブ「ひかり」

11/1(火)～11/6(日)

■彩豆会展

11/8(火)～11/13(日)

■穴川水彩画研究会

11/15(火)～11/20(日)

■第13回究美会展

11/22(火)～11/27(日)

■楽画生(らくがき)展

11/22(火)～11/27(日)

■創美会展

11/29(火)～12/4(日)

ホキ美術館

千葉市緑区あすみが丘東 3-15

☎043-205-1500

<https://www.hoki-museum.jp/>

開:水～月 10:00～17:30

※入館は17:00まで

休:火(祝日の場合は翌日)

※詳細はお問合せください。

※事前日時指定予約制

【企画展】ギャラリー1

★いろいろ……展

～11/13(日)

1,830円

大学・高校生・65歳以上1,320円

中学生910円 小学生以下無料

(ただし、大人1人につき2人まで)